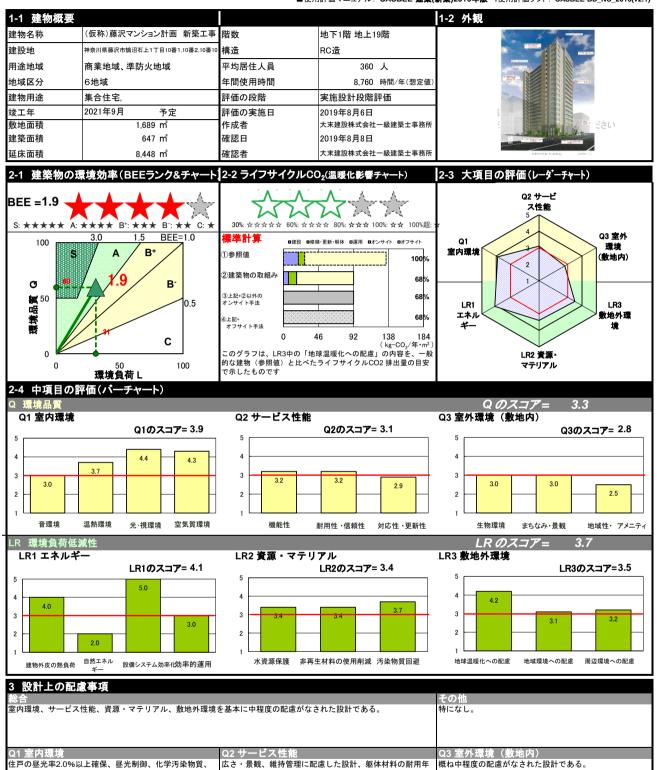
▮評価結果▮

CASBEE-**建築(新築)2016年版** | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2



■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)

取入外気の方位において配慮された計画である。

概ね中程度の配慮がなされた設計である。

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

数、外壁仕上の補修必要間隔、主要内装仕上げの更新必要 間隔において配慮がなされた設計である。

部材の再利用可能性向上への取組、フロン・ハロンの回避 において配慮がなされた設計である。

LR3 敷地外環境

地球温暖化への配慮、廃棄物処理負荷抑制、光害制御において配慮がなされた設計である。

■「ライフサイクルCO。」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される